

入退室管理システム

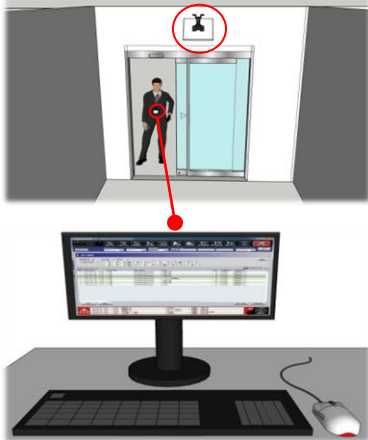
人々の事業場内、および各セキュリティエリアへの入退室を管理。
セキュリティおよび、安全・安心の強化と業務効率化を支援します。



入退室認証

RFID認証

NESオリジナルRFIDタグ※を携行し、各所のアンテナで読み取らせることで、いつ・誰が・どこを通行したか管理可能です。



顔認証

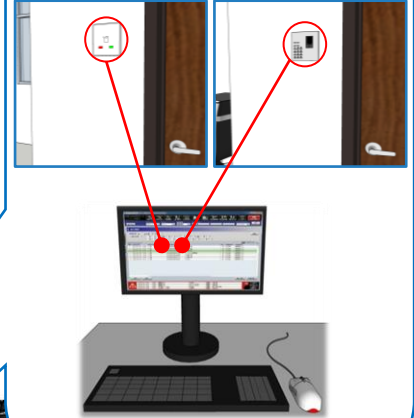
特別な操作を行うことなく認証が行えるほか、人数カウントや年齢・性別の判定などにも用いられるようになっています。



※NESオリジナルRFIDタグについては、次ページを参照ください。

IDカード/生体認証

IDカード以外に指紋などの生体認証を用いることで部外者の入室を防止、いつ・誰が・どこを入退室したかを管理します。



監視カメラ

犯罪の抑制、異常の早期発見は、映像記録からの解決が主体となるため監視カメラの設置が有効です。



NESオリジナル RFIDラインナップ

NES株式会社オリジナルのUHF帯RFIDタグは、人や車の入退場や在所管理を主な目的として、それぞれの利用シーンに最適な状態を作り出す独自技術により、通常より長距離(3~7m)での認証を可能としました。

NESオリジナル RFIDラインナップ

ネームプレートタイプ NP1A3059

UHF帯RFIDとして不可能と言われていたサイズを実現しました。通常通り、人の胸部などに取り付けられた状態で読み取り可能です。

[特許出願番号 特願2021-58080]



IDカード貼付けタイプ CP2B2785

FeliCa Standard 非接触ICカードに貼ることで利用できます。極細かつ光透過性が高いため、カード面の文字を読み取ることができ、剥がすと「開封済」マークが現れるセキュリティタイプです。※1 ※3
[特許登録済 特許番号 6894104]



IDカードホルダー挿入タイプ HI1A6999

FeliCa や Mifare などの非接触ICカードと重ねることで利用できます。※2 ※3

[特許登録済 特許番号 7356659]



フロントガラス貼付けタイプ FP1A0989

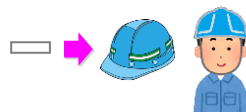
道路運送車両の保安基準に適合していますので、フロントガラスに貼り付けて利用できます。0.2mm幅の極細アンテナ構造の限りなく透明な製品のため、視界を遮ることはありません。運転しながら、ハンズフリーで認証を受けることができます。動作・保存温度は -40℃~85℃ (車両フロントガラス内側貼付時)
[実用新案登録済 第3211259号]



※1 FeliCa Standard 非接触ICカード以外は、お問合せください。 ※2 FeliCa Lite-S の一部でご利用できないタイプがございます。
※3 ハードケースをご利用の場合は、お問合せください。

ヘルメット内装着タイプ

作業現場で悪天候や発汗にも対応できるよう、ヘルメットへの装着タイプもご用意いたします。(RFIDタグは一般品です)



タイプ	読取距離	外寸 [mm]	備考
ネームプレートタイプ	3m程度	33×65	人の胸に付けた場合の距離です。
IDカード貼付けタイプ	3m程度	27×85	IDカードごとに適した位置に貼り付けた場合の距離です。
IDカードホルダー挿入タイプ	5m程度	65×100	IDカードホルダーに挿入した場合の距離です。
フロントガラス貼付けタイプ	7m程度	9×89	車のフロントガラスに貼り付けた場合の距離です。

※読取距離は、920MHz 1Wリーダーを使用した場合の参考値で、周囲環境、使用条件により値は異なります。

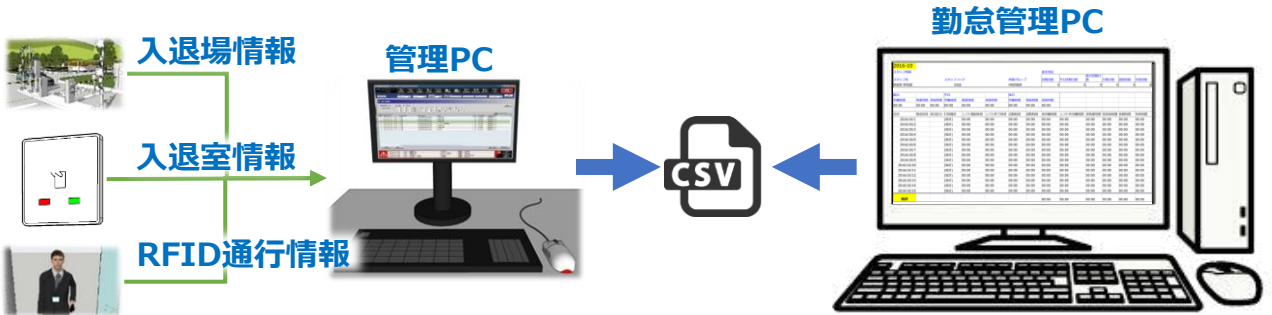
RFIDタグ詳細についてはこちらをご参照ください。
<https://www.neskk.co.jp/?tid=100072>



オプション

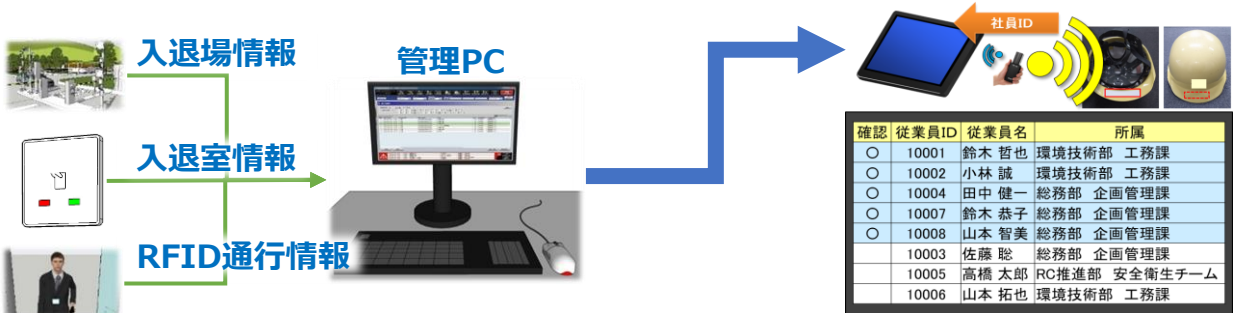
勤怠管理との連携

勤怠管理のデータと突き合わせることで、不正な勤怠記録の防止とサービス残業時間の可視化による働き方改革支援ツールとしても用いることが可能です。なお、ご利用の勤怠管理ソフトへのCSVデータ取り込みについては別途ご相談となります。



安否確認

災害発生からの避難時には、在室・在場者リストと避難者を突合せることで、[安否確認] が可能です。なお、あらかじめヘルメットにRFIDタグを貼り付けておくことでRFIDリーダーによる点呼も可能となります。



在席表示

入退室管理・入退場管理・RFID通行管理からのログ情報を受け、[在席表示] を行うことが可能です。

